

社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称： 龍ヶ崎市都市公園施設保全計画
(公園施設長寿命化対策支援事業)

事業主体名： 龍ヶ崎市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性 ・龍ヶ崎市総合計画「ふるさと戦略プラン」や中期事業計画と整合している	○
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性) ・公園本来の目的達成の観点から、地域の課題である老朽化した公園施設の補修や改築を「龍ヶ崎市長寿命化計画」に基づき、適正に管理し対応する。	○
③緊急性の高い課題への取り組み ・「龍ヶ崎市長寿命化計画」に基づき、老朽化した公園施設を改築する。 ・遊具の安全基準への対応を推進する。	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性 ・整備計画の目標と定量的指標の整合性が確保されている。	○
②定量的指標の明瞭性 ・施設改築を行う公園の箇所数を明確にしている。	○
③目標と事業内容の整合性 ・指標、数値目標が市民に分かりやすいものとなっている。	○
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性 ・公園利用者の安全性の確保や利便性の向上を図っている。	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形式等を踏まえた事業実施の確実性) ・計画の具体性など、事業の習熟度が高い。 ・事業の計画段階から、会議や市民の意見を市民と合意形成をしている。 ・事業の実施に伴い、住民の意向調査(更新遊具の種類等)を行う。	○
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性) ・安全で快適な生活環境の確保から、住民の整備要望が多い。 ・公園管理ボランティア団体(公園里親)に58団体が加盟している。	○